

林 さえこ(柏市議会議員)

(市民ネットワーク・かしわ)

〒277-0005 柏市柏 5-8-15

MAIL:smnnet@bz03.plala.or.jp

TEL: 04-7166-6648 FAX: 04-7166-6716

fb.com/SaekoHayashi.Kashiwa twitter.com/saeko\_hayashi

〈平日 9:30~16:30〉

《発行》

《問い合わせ》 林 さえこ事務所



## 市駅

視察しました。 されている姫路駅北口駅前広場について 性について学ぶため、基本構想の参考に DESIGN柏駅周辺基本構想」の方向 果たすことを期待する」UDC2の KASHIWA CEZHRAL GRAZD 山市長が「羅針盤としての役割を

側にあり、大通りとは別の道路から駅前 るため、大通りはバス、タクシーなどの 般車用のロータリーはそれぞれ東側と西 断されずに姫路駅に繋がっています。 先するトランジットモールを採用してい 歩道が続き、特に東側の歩道は車道に分 公共車しか通れません。その代わり広 アクセスできます。駅前=交通 姫路駅北口は公共交通と歩行者を優 近広場と

を生み出すことに成功した日本初のトラ いう概念を大きく塗り替え、歩行者空間 広場は20-5年度のグッドデザイン賞 ンジットモールとして、姫路駅北口駅前

タリーが並ぶ、いわゆる普通の交通広場 映した計画案に繋げたとのことです。 ミナーやワークショップで市民の声を聞 画を白紙に戻しました。その後、 などから強い反発があることがわかり計 行者の通行量の減少が見込まれた商店街 本レイアウトを作るなど、市民の声を反 市民が反対するという結果に! アンケートを取ったところ、6~7割の でした。ところがこの計画に対して市民 そもそも当初姫路市が提案していたの 専門家を交えた市民フォーラム バスとタクシーと一般車の3つの 特に、歩 連 10-

ところです。 姫路市の真っ当な姿勢は柏市が学ぶべき 対の声を真摯に受け止めて計画を変更 まちの成り立ちは全く違いますが、 市民の意見をしっかりと反映させた 反

を受賞しています。

投入されるのか、柏市は柏駅西口のま 不在の再開 柏駅西口北地区再開発事業が進 市税がこの事業にどれくら

でいますが、

ちづくりをどう思い描いて準備組合と交



出典: 姫路市 HP

250億円程度になると推測されます。

る。」との答弁通り、 がされるよう、今後も強く求めます。 る。」との答弁通り、情報公開と市民参加め半年くらいとのこと。「十分な時間を取 案が出されるまでの猶予は事前協議を含 組合と協議を行い、 くべきと市長を追及しました。都市計画 りできないので、 すが、都市計画決定されてしまえば後戻 市長は「事業計画案が定まれば、 意見を受ける。 柏市の姿勢を市民に示してい 事業計画案が定まる前 議会等への報 、」と言っていま 準

/サポって何?

の利用料助成制度もあります。 されており、 平日700円/h、休日800円/h 利用会員が協力会員に支払う報酬は ポートとして、 営されています。柏市では子育てサ 20-6年 育て支 組 いたい人 (協力会員) が助け合う会員 の援助を受けたい人(利用会員)と行 (交通費その他必要経費は別途)で運営 (通称ファミサポ)とは、 織です 保育園や習い事への送迎、 ファミリーサポートセンター事業 一時点、 事 内閣府の「地域子ども子 ひとり親及び養育者へ ・業」の 入会金·年会費無料、 833市町村で運 環として、 育児や介護 日曜出

> 急 時 利 用

ます。 ているため、 ミサポとは別の仕組みで緊急サポー 1 児・緊急対応強化事業を行うのは になっていました。厚労省のHPによ などの緊急時に大変使いやすい内容 ではなく、 ングしているため、子どもの病気だけ 前の面談なしでも提供会員をマッチ 対応していましたし、緊急時には事 の預かり、 業委託していましたが、病児病後児 市では、 かどうか」です。以前視察した愛西 に大きな差は「緊急時利用ができる ト事業を実施しているところもあり 45市町村あり、埼玉県などファ ば、2016年時点このような病 ファミサポは各市町村で運営され NPO法人にファミサポを事 、産前産後の家事支援にも 保護者の病気、 内容に差があります。 冠婚葬祭

ことは重要ですが、 別に考えなければいけません。 利 境を作るために、 子どもにとって居心地の良い保育環 るそうです。子どもの安全を守り、 実際は非公式に対応している例もあ も多くの要望が寄せられています。 はとても高く、 利用が難しいのが現状ですが、ニーズ 須の柏市のファミサポでは緊急時 1用で事前打ち合わせを丁寧に行う 協力会員との事前打ち合わせが 利用者アンケートで 通常のファミサポ 緊急時の対応は Ď

# 孤立する子育で世

ます。

まめな受診が可能な一握りの保護者 ていますが、預けられるのは送迎やこ をする子育て世帯が増えています。 地 市には病児病後児保育が整備され 域に頼れる人がいない中で共働き 核家族化が進み、いざという時に

> の 0) 居場所も足りません ;みであり、元気な子どもの緊急時

る例もありました。 くなり、保護者がやむを得ず仕事を が休みになり、こどもルームも使えな 学級閉鎖が増える冬、いきなり学校 ポート事業の実施を強く求めていき 真冬に暖房なしで留守番をさせて んあります。 せざるを得ない状況の家庭がたくさ 休む状況や、子どもを一人で家に放置 例えば、インフルエンザなどによる 。子どもだけでは危険と、 柏市でも緊急サ

て求めていきます。 るべきと考えます。 けではなく、 ります。 ファミサポを使えないという声もあ また、 利用料の助成はひ 利用料がネックでなかなか 生活困 [窮世帯にも広げ こちらも合わせ とり



自体を知らない家庭もたくさんあり

協力会員も常に募集していま

を使う家庭がある一方、

制度の存在

社時の預かりなど便利にファミサポ

すの

子育て世帯も、

子育てが終

わった世代の方も、ぜひ登録してくだ



2018年第4回定例会 定例会が | | 月 30 日(金)から 12月19日(水)まで行われま した。一般質問の録画は、市民 ネットワーク・かしわの HP で見ることができます。

#### ョ)林 さえこ ・般質問項目 12/10(月)林 さえ

- | 市長の政治姿勢 について ①市民の声を生かした まちづくり
- 2行政運営について ①障害者雇用の考え方
- 3こども行政について ()こどもの貧困 ②緊急サポート事業
- 4人権擁護について ①性の多様性の尊重
- 5 教育行政について ①校則
  - ②教員の負担軽減 ③PTAと教育委員会

「一般質問」とは、市の事務の執 行状況や計画の考え方などの報 告や説明を、市長や担当部長な どに求め、市が市民のための適 切な市政運営を進めているかを 議員がチェックするものです。



#### ルールの押し付けにNO!

一昨年、厳しい黒髪強要の実態が報道されたことを皮切りに、全国の学校の理不尽な校則に注目が集まっています。特に、実質子どもが学校を選べない義務教育の公立中学校で、管理教育の手段として校則が使われている実態は大きな問題です。柏市でも冬場の水筒持参禁止、防寒具・日焼け止めの制限など子どもの健康を害する恐れがある校則や、男女別の細かい服装・髪型指定など性の多様性に無配慮な校則、シューズのメーカー指定など公正取引上問題のある校則が散見されますが、繰り返し議会で取り上げることで少しずつ改善してきたところもあります。しかし、問題の根本は何も変わっていません。

本来、校則は子どもたちがより良い学校生活を行うためのルールであり、教職員や保護者の押し付けではなく、子どもたち自身が納得できる合理的な内容でなければいけません。そのためには、校則が常に学校内外に明確に公表され、教職員が勝手に書き加えたりせずに、生徒総会や生徒の代表を交えた校則検討会で、見直し改善していける状態が望ましいと考えます。

柏市立中学校は全部で 2I 校ありますが、校則をHP で公開しているのは昨年度 2 校、今年度 3 校。生徒が参加して校則検討会を行っているのは昨年度 I 校、今年度 3 校だけ。その他の学校でも校則が微妙に変わっているところがありますが、それは教職員が勝手に変更しているに過ぎません。

#### 不登校のきっかけになることも

少し古いデータですが、2006年に中学3年生の不登校生徒(年間30日以上欠席)を対象に文科省が行ったアンケート調査では、学校を休み始めたきっかけについて「学校のきまりなどの問題」と答えた子どもが全体の10%、また「先生との関係」と答えた子どもが26%もいました。(複数回答)不登校の中学生は、近年10万人程度を推移していますので、ざっくり言えば1万人の子どもが校則を苦にして、2万6千人の子どもが教職員との関係性に悩み、不登校に繋がっている恐れがあります。しかも両方、1993年の調査時よりも割合が増えています。いじめ対策や家庭環境へのサポートも重要ですが、教職員の指導や校則がきっかけで不登校につながる子どもをまずゼロにしなければいけません。危機感を持って改革に取り組むよう求めました。

#### **局様性を排除しない学校に**

全国に私服の公立学校があるように、そもそも子どもたちは自由な服装や髪形で教育を受ける権利があります。その権利を校則で制限するからには、合理的な理由が必要です。全中学校の校則を読んで、特にびっくりしたのは「ルールを守れない場合は学校に入れません。」との記載があったことです。合理的な理由のない校則を一方的に子どもに押し付けた上で、その校則から外れた子どもを義務教育から排除する権限は誰にもないはずです。教育長からも「そのような記載があるのであれば、適切ではない。」との答弁がありました。子どもたちの多様性を尊重する教育現場に。そして、大人の手前にいる子どもたちが自主性を持って学校生活を送れるようにしなければなりません。教職員も私たち保護者も、子どもたちも、意識改革が必要です。

## 算数セットの備品化進む!



柏市は全国でも早く「子どもの貧困対策推進計画」を策定しましたが、実態調査の対象が狭く限定され、回収率も低く、一回限りの調査だったので、実態や施策の効果が正しく把握できたとは言えない内容でした。しかも、これまでやってきた施策を羅列しただけのような対策ばかりであり、調査の際に子ども関連事業に携わる方々から指摘された内容や、議会で指摘されてきた内容が盛り込まれていませんでした。特に「学用品の備品化」や「制服のリユース」には触れもしなかったことを、以前の議会で追及しました。

今回の議会で、その後の子どもの貧困対策の進め方につ

いて質問したところ、その答弁で学用品の備品化が少し進むことがわかりました☆ 今年度末までに、各校 IO セット程度の算数セットを、そして来年度中には I、2 年生の算数の授業で必要なセット数を公費で整備するように、各校に周知したようです。

2016 年度に各学校の算数セット購入にわずかな予算が付きましたが、それだけでは保護者が購入しなければいけない状況は変わらず、継続して予算を確保するよう求めていました。議員になって初めての議会で取り上げて以来 3 年、ようやく保護者の負担を少し減らせることになり、嬉しく思います。

### 2017年度柏市一般会計決算

#### 歳入:入ってきたお金 1,292 億 8,270 万円

歳入のうち市債は 74 億 3,830 万円で、そのうち臨時財政対策債は 34 億円でした。その結果、一般会 計市債残高は、2016年度末の 939 億 8,446万円から 31 億 6,131万円 減少し、908 億 2,315万円となりま した。市債は全体的に減少傾向で すが、臨時財政対策債だけは増加 し、2017年度末には 418 億 9,632 万円となりました。単なる赤字地方 債としての臨時財政対策債が、市 債の半分近くまで増加していること は問題です。

2017年度末には、臨時財政対策 債が、これまで特別会計で最大の 市債だった下水道事業の市債残高 を超えてしまいました。臨時財政対 策債は理論上、後年度の地方交付 税算定に算入されますが、実質的に は柏市が多くを負担することになり ます。こうした問題の多い臨時財政 対策債の発行は減らすべきです。

#### 歳出:出て行ったお金 1,238億5,593万円

2017 年度、柏市は子育で・教育の分野で重点化を図ったとしていますが、十分ではありませんでした。

特に放課後子ども教室は、対象 学年、開催曜日を限定した学習支 援ばかりで、本来の趣旨が実現さ れていません。船橋や我孫子のよ うに全校で毎日実施し、子どもた ちの放課後の居場所づくりとして 改善するべきです。

また、情報公開の面で、改善が 進んでいないことは | ページに記 載した通り、大変問題です。

「KASHIWA CENTRAL GRAND DESIGN 柏駅周辺基本構想」策定の際にも、市民アンケートの結果を正確に読み取らず、高層マンション建設が必要という結論に誘導するような姿勢が見受けられました。

また、2017年度には柏市地 域公共交通網形成計画を策定 しようと進めましたが、パブリッ クコメントで市民から多くの意 見を受け、策定が延期されまし た。特に、交通が不便な地域 でも、居住誘導区域外は交通 不便地域と認めないという強 硬な居住誘導策を示したこと が反発を受けました。立地適正 化計画はまちづくりのあり方を 根本的に変え、市民に大きな影 響を与える恐れがありますが、 市民的な議論が抜けており、 市民に浸透していません。一旦 凍結して再検討すべきです。

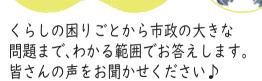
以上の理由を会派として表明し、2017年度柏市一般会計決算について反対票を投じましたが、賛成多数で可決されました。

現役ママ議員と



1年生議員の私にとって、他の議員の質疑は勉強になることばかりですが、今回特にびですが、今回特にびですが、今回特にのが市の管理のずれた!

職員の使う公用車は庁用自動車管理規則に則って 自動車運転日誌を詳細に記載することになっていま すが、市長専用車の目的地は「市内」や「松戸市」、 用途は「送迎のため」としか書かれていません。こ れでは市長がどこに何のために公用車で出掛けてい るのかさっぱりわからず、市民の税金で賄われてい る公用車を私的流用していても咎められません。今 回の質問を受けて「12 月から目的地は詳細に記載し ている」との答弁がありましたが、じゃあ用途はその まま?改善されなければ、私も追及していきます。 くらしと政治のおはなし会



第27回2月2日(土) 13:00~15:00

第28回2月4日(月) 10:00~12:00

林 さえこ事務所にて

(市民ネットワーク・かしわ)

2~3人からを対象に 出張おはなし会も 開催いたします。 ご相談ください。

参 加 費 無料

申し込み:事務所にご連絡ください。 (飛び入り参加も大歓迎♪)